

# 1 酒田市健康福祉部の概要について (令和 5 年度健康福祉部機構・運営方針)

---

令和 5 年 6 月 5 日  
酒田市健康福祉部福祉企画課

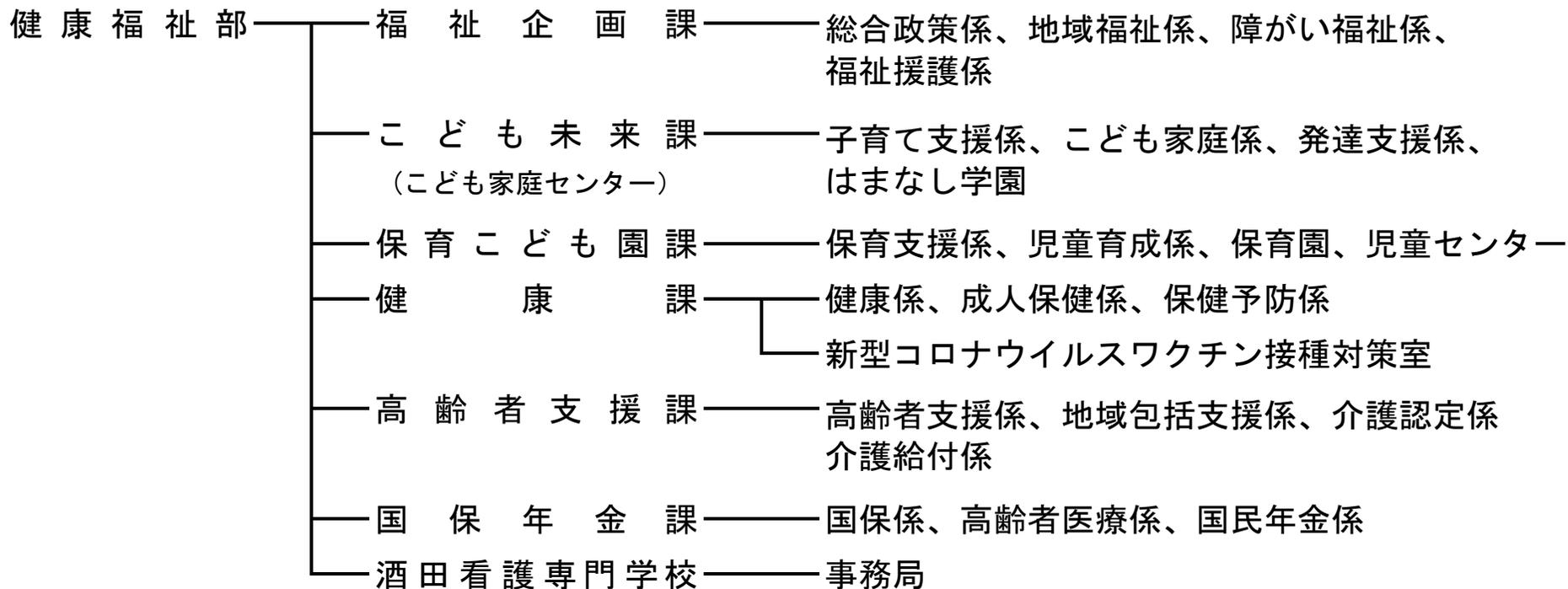
# 酒田市の概要

人口	96,777人（令和5年3月31日現在）
人口動態	出生458人、死亡1,622人、転入2,361人、転出2,598人（令和4年）
世帯数	42,600世帯（令和5年3月31日現在）
面積	602.98km <sup>2</sup> （令和5年1月1日現在）

## 【健康福祉に係る概要】

- （子ども）こども家庭センター：1か所（令和5年度より設置）
- （子ども）保育所数：私立20施設、公立5施設 認定こども園数：私立11施設
- （高齢）高齢化率：37.3%（令和5年3月31日現在）
- （高齢）地域包括支援センター：委託10か所（令和5年4月1日現在）
- （障がい）一般相談支援事業所：委託1か所（令和5年4月1日現在）
- （困窮）生活困窮者自立支援センター：委託1か所（令和5年4月1日現在）
- （困窮）生活保護受給率：9.09%（令和5年3月31日現在）
- （教育）小学校：公立21校、中学校：公立7校、高等学校：公立3校、私立2校
- （地域）コミュニティ振興会数36、自治会数452（自連協※加入数）
- （地域）民生委員・児童委員：229名（令和5年2月1日現在）

# 令和5年度 酒田市健康福祉部機構図



## 令和5年度健康福祉部機構改革の概要

- 健康福祉部子育て支援課を2つの課に分け、新たにこども未来課と保育こども園課を設置
- 関係機関との更なる連携強化、役割に応じた協力体制の強化などが必要との考えから、こども未来課にこども家庭センターを設置
- こども未来課に、福祉企画課から発達支援係、健康課から子育て世代包括支援センター「ぎゅっと」、子育て支援課から子育て支援係及び子ども・家庭総合支援室の業務を移管して、子育て支援係、こども家庭係及び発達支援係を設置し、はまなし学園を所管する。
- 保育こども園課には、子育て支援課保育支援係の業務を移管し、保育支援係及び児童育成係を設置し、保育園及び児童センターを所管する。

## (1) 健康福祉部の目標と基本的な考え方

酒田市総合計画後期計画の「第4章 暮らしと生きがいを共に創り、お互いが支え合う酒田」の基本構想の「**誰もが暮らしやすい共生社会を実現する支援体制の整備**」を展開する。そのために、**庁内関係各部をはじめ、酒田地区医師会、酒田市社会福祉協議会などの保健、医療、福祉、介護等の各関係機関や団体と連携しながら、健康福祉施策の目標達成に向け推進する。**

特に、こども未来課に新設するこども家庭センターを中心とした、**子育て世帯への支援を幅広く拡充させる。**また、その他の様々な生活課題を持つ市民の安心と安全な生活を守るために、**切れ目のない支援をつなぐように、包括的な地域支援を効果的に推進する仕組みを構築**していく。

さらには、地域医療連携推進法人「日本海ヘルスケアネット」の取り組みを支援するとともに、参加会員相互の意思疎通と連携を図り、**本市における安定的かつ持続可能な地域医療提供体制の維持と地域包括ケアシステムを推進する。**

## (2) 重点目標

- ①真に支援（相談）やサービスが必要な人に、効果的に確実に届ける。
- ②地域住民、酒田市社会福祉協議会、各事業運営法人や団体と緊密に連携を図り、地域福祉活動を推進する。
- ③令和3年度に策定した第4期地域福祉計画を社会福祉の上位計画と位置づけて、各個別計画との連動を図り、また、**重層的支援体制整備事業の準備**を進め、地域共生社会の実現を目指す。
- ④酒田地区医師会十全堂、酒田地区歯科医師会、酒田地区薬剤師会などと連携し、健康増進を図る。
- ⑤新型コロナウイルス感染予防対策を図るため、引き続き、市民に対して感染予防の啓発に努めるとともに、国の指示に基づきワクチン接種を着実に進め、市民生活における安心・安全の確保に努める。